

**世田谷線のICカード乗車券「せたまる」を活用した電子クーポン実験を実施
駅の電子看板で飲食店のクーポンを付与し、近隣店舗への誘客を図ります**

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:越村敏昭)では、2006年12月4日(月)から2007年2月28日(水)まで(予定)の3カ月間、世田谷線のICカード乗車券「せたまる」を活用した電子クーポン実験「せたまる×ぐるなびボード～せたまるでぐるなびクーポンをもらおう!～」を実施します。

実験の内容は、お客さまがお持ちの「せたまる」を、世田谷線三軒茶屋駅に設置する電子看板「せたまる×ぐるなびボード」にタッチしていただくと、三軒茶屋駅近隣の飲食店10店舗でさまざまなサービスを受けられる「ぐるなびクーポン」を「せたまる」に付与するというものです。付与されたクーポンは、各店舗のレジ付近に設置される専用端末に「せたまる」をタッチしていただくことによりご利用いただけます。

当社では、今回の実験により、交通広告(駅)から店舗(街)への誘客における、電子媒体としてのICカード乗車券の有用性を検証し、「せたまる」のIC機能を活用した今後の広告ビジネスとしての可能性を探ります。

また、実験期間中はお客さまや店舗へアンケートなどを行い、ICカード乗車券の鉄道乗車以外のビジネスにおける活用可能性の検討に役立てます。

なお、この実験は、クーポンの発行元である、ぐるなび(本社:東京都千代田区、社長:久保征一郎)の協力を得て行うほか、独立行政法人 産業技術総合研究所の技術移転ベンチャーであるシナジーマディア(本社:東京都江東区、社長:佐藤正一)の、非接触ICカードを使った情報入出力システムの技術を利用します。

「せたまる」を活用した電子クーポン実験「せたまる×ぐるなびボード～せたまるでぐるなびクーポンをもらおう!～」の概要は、次の通りです。

電子クーポン実験「せたまる×ぐるなびボード～せたまるでぐるなびクーポンをもらおう!～」の概要**実験期間(予定)**

2006年12月4日(月)から2007年2月28日(水)まで

電子看板「せたまる×ぐるなびボード」の設置駅

世田谷線三軒茶屋駅ホーム(降車側)

利用の流れ

別紙をご参照下さい。

以 上

(別紙)ご利用の流れ

三軒茶屋駅の「せたまる×ぐるなびボード」に「せたまる」をタッチして、10店舗分のクーポンをまとめてGET！



各店舗のレジに設置された専用リーダーに「せたまる」をタッチしてクーポンを利用。



サービス内容は店舗ごとに異なります。

クーポンは店舗ごとにご利用いただくことができ、各店舗1回使用可能ですが、再度「せたまる×ぐるなびボード」に「せたまる」をタッチしていただくことにより、クーポンを再取得することができます。



「せたまる×ぐるなびボード」イメージ図

(参考)

世田谷線ICカード乗車券「せたまる」の概要

導入

2002年7月

特徴

世田谷線の駅改札口または電車内の乗車口に設置しているチェッカーにタッチするだけで乗車できる非接触式のICカード乗車券です。「せたまる定期券」と「せたまる回数券」の2種類があり、「せたまる回数券」には1乗車ごとに利用日・時間帯に応じて1～4ポイントを付与し、累積ポイント10ポイントにつき1乗車分の運賃を、追加入金(チャージ)時に還元します。



「せたまる定期券」(上)と「せたまる回数券」

以 上